

みつけ通信

珠洲市立宝立小中学校だより
令和3年7月号



〒927-1222
珠洲市宝立町鶴飼五部 83 番地
TEL 0768 (84) 1106・(84) 1119

珠洲の未来をつくる

6月2日(水)にイワキ株式会社(現 アステナホールディングス株式会社)社長、岩城慶太郎氏をお迎えして総合的な学習の授業を行いました。対象は、7年生～9年生の21名です。

岩城社長さんは、ゆったりとした低音の響く声で、子どもたちに話し始めました。

校長 濱野 裕之



私は、中学3年生の頃から、世界中色々なところを旅してきました。そして、色々な所を旅してきて、ここが一番好きだということを見つけたんです。それが珠洲です。

なぜ、珠洲が好きなのか、珠洲が好きを理由を3つ挙げられました。

- ①地産地消：地元でとれた野菜、魚、肉、酒で料理がつかれる。東京では絶対にできない。
- ②地域共助：東京は地元の関係がうすい。珠洲はみんな顔見知り。おすそわけがある。
- ③お祭り：珠洲の祭りは地元みんなで協力してやる。東京の祭りは、地元でない人8割。

そして、その世界で一番好きな珠洲を守りたいとも話されました。ある統計では2040年には、珠洲の人口は6000人になり、学校や病院、電気水道もなくなる可能性があるということです。岩城社長さんは、「ぼくは、どうしても珠洲をそんなふうにはしたくない。なぜなら、ぼくが、世界で一番好きな場所だから。」と続け、珠洲を守る3つの提案をされました。

- ①里山里海の付加価値を高める(作ったものがより高く売れる仕組みをつくる。)
- ②選択肢を増やす(選択肢が多くなると、楽しみが生まれ、そこに人が集まる。)
- ③伝統を文化に変える(発想を残し、形は変えていく)

聞いていて胸が熱くなる言葉でした。岩城社長の本気に触れたように感じました。子どもたちも同じだったと思います。大人の本気度を感じた貴重な機会だったと思います。

そんな本気を感じた後のグループ演習では、子どもたちは、活発に話し合い、自分たちの考えを発表していました。最後に岩城社長は、次のメッセージを贈って授業を終えました。

ほしいなら作ればいい。仕組みを作ったり工夫をしたりすることで、作ることができる。ポイントは誰かが作ってくれると思ったら大間違い。じゃ、だれが作るのか。みんな一人一人が作る。ぼくは、そのお手伝いはいくらでもする。みんなで、未来の珠洲をつくらうぜ!

ふるさと珠洲科の課題の一つは、子どもたちが考えたアイデアを実現させることが限られることです。自分のアイデアが実際の社会で実現され、生かされていることを体験することで、次の活動への意欲となります。

今回の岩城社長のワークショップは、子どもたちの意欲を喚起し、アイデアの実現への足掛かりとなったと思います。今後の「ふるさと珠洲科」の取組へとつなげていきたいと思っています。

7・8月の主な行事予定 ※スペースの都合上、ごく一部の紹介になります。

日(曜)	学校・PTA・地域行事等
7月1日(木)	安全点検 交通安全指導 期末テスト(7～9年)～5日 第2回家庭学習チャレンジ週間(6/25～7/4)
2日(金)	史跡めぐり6年
3日(土)	親子見附海岸ボランティア8:00～・海水浴場設置・救急救命講習会
5日(月)	読書ボランティア
7日(水)	シェイクアウトいしかわ
8日(木)	球技大会(7～9年) 集金日
9日(金)	全校集会 小中委員会 集金日
12日(月)	海水浴(小学生)※見附海岸「海開き」
13日(火)	海水浴予備日 薬物乱用防止教室(7～9年)
14日(水)	小クラブ
15日(木)	交通安全指導 英語スピーチフェスティバル
16日(金)	ブロック集会 児童生徒集会・校外子ども会
19日(月)	宿泊体験(5・6年生)～20日
20日(火)	1学期終業式 小中別集会
21日(水)	通知表渡し 夏休み開始～8.31 小海水浴開始～7.31
27日(火)	珠洲市親子議会
8月6日(金)	全校登校日
10日(火)	学校閉庁～16日
29日(日)	親子早朝学校環境整備作業



予定は6月23日現在のものです。今後の状況によっては、行事等に変更もありますので、ご了承願います。8月については特に大きな行事のみをのせてあります。その他は後日にお知らせいたします。

◇野球・ソフトテニス部善戦！ 中学校全能登地区大会

6月19日・20日に中学生運動部の県体予選が各地で行われました。野球部は三崎中学校との合同チームで能登香島中学校と対戦し、1-2で惜敗しました。ソフトテニス部は、雨の中での団体戦も、次の日に行われた個人戦も今持っている力を発揮しましたが、善戦及ばず県体出場はかないませんでした。



4名の9年生にとって最後の大会となりましたが、選手たちは全力で戦っていました。7・8年生には、この経験を新人大会へとつなげてほしいと思います。



◇イワキ社長に学ぶ 7～9年生



6月2日(水)にアステナホールディングス株式会社の岩城慶太郎社長にお越しいただき、講演会とワークショップを行いました。

講演会では、珠洲の未来についてお話をさせていただきました。その後のワークショップでは、珠洲市の良い点や今後の課題について、意見を交換しました。生徒達も、岩城社長の話に引きこまれ、自分で考え、自分の意見を出していました。仲間と共に、珠洲について話し合う姿が、頼もしく思えました。



◇クロームブックどんどん使っています 1～9年生

全国的に「GIGAスクール構想」が進み、この春から珠洲市より児童生徒に一人1台クロームブック(パソコン)が貸与されています。5月中旬から本格的に使い始め、1年生～9年生まで学習道具として活用する姿がどんどん見られます。1年生の生活科では学校の畑で、自分の見つけた「夏」をクロームブックで写真を撮ってきました。そして、その写真を提示しながら、友達に発表していました。学年があがると、使わない日がないくらいに活用しています。先日の授業参観でも、児童生徒が活用している姿を、お家の方々にも見てもらうことができました。教職員も日々教え合いをしながら、できることを増やしています。



◇非行被害防止講座(体験型講演会) PTA



6月15日(火)に末廣優太氏(NPO法人みんなのコード Hub div. マネージャー)を講師にお迎えし、「次の時代を生きる子どもの親としてできること」と題し、クロームブック体験を交えての非行被害防止講座を行いました。

「GIGAスクール構想」が進んできたこともあり、情報とのよりよい付き合い方について保護者の関心が高く、参加人数も多かったことは大きな成果です。講師の話もわかりやすく、体験もあり、大好評でした。保護者方々の感想の中から、「子どものしていることに関心を持ち、共に取り組むことが最大の非行被害防止である」

ということを感じられた様子が伝わってきました。

また、9日のPTA理事会でも、母親代表から市P連の研修会で「GIGAスクール構想」について学んだことの報告もありました。まずは、関心を持つことから始まりますね。



◇施設めぐり・史跡めぐり 3～6年生



施設めぐり

3年生 5月19日

4年生 6月 3日

5年生 6月17日

史跡めぐり

6年生 7月 2日予定

社会科学習及びふるさと学習の一環として、市教育委員会が計画してくださり、今年度も「施設めぐり・史跡めぐり」が行われています。教科書や資料を使って学習はしていますが、やはり現場で見たり、現場で聞いたりする学習は、子ども達に残ります。様々な施設で、多くの人々に出会い、本物に触れながら、多くのことを学んでいます。

◇歯みがき指導

6月は虫歯予防月間です。学活の時間、担任または広瀬養護教諭と一緒に、その学年に合わせた歯についての保健指導を行っています。1・2年生は、「歯を大切にする」ことについて学びました。イチロー選手は、1日に5回歯磨きしていることを知り驚き、握力計で実際に実験しながら虫歯があると歯を食いしばって力を出すことができないことを学びました。歯の大切さを知り、歯の健康を守るために、「これから歯みがき頑張る」という思いを持っていました。



握力計で実際に実験しながら虫歯があると歯を食いしばって力を出すことができないことを学びました。歯の大切さを知り、歯の健康を守るために、「これから歯みがき頑張る」という思いを持っていました。

◇子どもたちの姿から



日本一の玄関を目指して、ズックを意識して靴箱に入れる姿が、多くの学年で見られます。遊具園では、後期課程(中学生)生徒が、低学年児童と楽しく遊んであげている姿もよく見られます。加護校務員さんに習いながら、花の苗を植えていた前期課程(小学生)の体育環境委員会の姿もありました。

大人の呼びかけに応えての姿もありますし、自ら気付いての姿もあります。こんな宝立っ子の、優しさや素直さ、誠実さがどんどん広がりますように。



玄関に今年のスローガンが掲げられました。来校の際は是非ご覧ください。